

【八戸】チャリティーゴルフ収益金で車いすを寄付 第31回八戸学院親睦チャリティーゴルフコンペが7月26日、階上町の八戸カントリークラブで開かれ、参加費を含む収益金で購入した車いす6台が、八戸市の社会医療法



人・松平病院(北條敬理事長)に寄付された一写真。

201人がプレー。この日夜、八戸プラザホテルアーバンホールで開かれた懇親会・表彰式の冒頭、大会長の法官新一・学校法人光星学院理事長が北條理事長に目録を贈呈した。北條理事長は「皆さんの汗と努力の結晶であり大事に活用したい。当病院も高齢化が進んでおり、感謝している。高齢化が進む中、患者がより快適に過ごせるよう努力していく」と謝辞を述べた。

(岡田圭逸)